

第32回ナノサイエンスデザイン教育研究センター運営委員会議事要旨

日 時：平成23年10月18日（火）15：30～16：36

場 所：IC ホール4階会議室

出席者：赤井委員長（理）、岩井（医）、宇野（薬）、笠井（工）、藤原（工）、森田（工）、吉田（基）、井上（生命）、吉田（産研）、保田（電頭）、伊藤（ナノセンター）

連絡事項

委員長から、前回（9月13日）開催の第31回運営委員会の議事要旨（案）については、各委員に意見照会し、特に意見がなかったことから、資料2のとおり確定した旨の報告があった。

【報告事項】

1. 社会人教育後期始業式（10/7）と特別講義の開催結果について

委員長から、10月7日（金）に中之島センターにおいて社会人教育後期始業式及び特別講義を行った旨報告があった。

2. 第48回（9/16）、第49回（9/30）ナノプログラム実施委員会報告について

伊藤委員から、資料3に基づき9月16日及び9月30日にナノプログラム実施委員会を開催し、平成24年度ナノプログラムの基本方針、社会人教育シラバスの作成その他について検討した旨報告があった。

3. 次年度社会人教育の募集について

委員長から、平成24年度社会人教育プログラム受講者の募集を上記シラバス完成時に開始する旨報告があった。また、この平成24年度募集は前回委員会で承認された平成25年度にも社会人教育プログラムを実施することを前提としたものであること並びに平成23年度修了式及び平成24年度開講式を平成24年3月30日に中之島センターで行う旨補足説明があった。

4. 2011年度ナノ理工学セミナー（9/29）の開催結果について

委員長から、9月29日にナノ理工学人材育成産学コンソーシアムが主催し、センターの共催で開催されたナノ理工学セミナーについて参加者数等の報告があった。

5. 第3回ナノ理工学情報交流会（10/25）の共催について

委員長から、資料4に基づきナノ理工学人材育成産学コンソーシアム主催の情報交流会についてセンターが共催することの報告があった。

6. 四日市及び大阪商工会議所におけるセミナー（11/17, 12/7）の開催について

伊藤委員から、資料5, 6に基づき11月17日に四日市商工会議所で開催される「ナノテクノロジー活用セミナー」及び12月7日に大阪商工会議所で開催される「第2回フレンドシップサロン～ナノテクノロジーが拓くこれからの産業～」にセンターが参加する旨報告があった。

7. INSD NanoScience Video Exchange Lectures（10/21,28,11/4,11,Groningen）の開催について

伊藤委員から、資料7に基づき本年度後期に実施するセンターとグローニンゲン大学との間の双方向中継講義の内容について報告があった。

8. 土曜講座「ナノテクノロジーデザイン特論 B」の開講について

委員長から、資料8に基づき大学院土曜特別集中講義として「ナノテクノロジーデザイン特論 B」を平成23年10月から12月にかけての土曜日に4回開講する旨報告があった。

9. その他

- (1) 委員長から、資料9に基づき阪大ナノサイエンス・ナノテクノロジー国際シンポジウム(11/10,11)のプログラム内容について報告があった
- (2) 委員長から、ナノテクキャリアアップ特論の特別企画として9月21日にソニー厚木へ本学から13名が訪問し、先方の研究者とディスカッションを行った旨報告があった。
- (3) 委員長及び吉田委員(産研)から、平成23年度文部科学省「グリーン・ネットワーク・オブ・エクセレンス」(GRENE)事業の先進環境材料分野に本学から応募しセンターが参画することとしていた「極限省エネルギーサイクルネットワーク」が採択されなかった旨報告があった。
- (4) 委員長から、東日本大震災による被害を受けたソニー仙台テクノロジーセンターへ5月にお見舞い金を持参したことについて、9月30日に同センター代表が訪問され感謝状を頂いた旨報告があった。
- (5) 委員長から、フィリピンでCMDチュートリアルワークショップを開催し、終了した旨報告があった。
- (6) 委員長から、平成24年度日本学術振興会「研究拠点形成事業-Core to Core Program」先端拠点形成型にセンターが中心となり本学から応募した旨報告があった。

【審議事項】

1. 平成24年度概算要求について

委員長から、平成24年度運営費交付金(特別経費)について、当初要求額(77,240千円)から70,620千円に減額査定となったため同経費中「運営費」を一部組み直す旨説明があり、審議の結果これを了承した。

2. 副専攻プログラム、高度副プログラム、科目等履修生高度プログラム次年度申請について

委員長から、資料12に基づき平成24年度に係る博士前期課程に提供する高度副プログラム、副専攻プログラム、博士後期課程に提供する高度副プログラム並びに社会人に提供する科目等履修生高度副プログラムについて、平成23年度と同内容とし開講することについて説明があり、審議の結果これを了承した。

3. センター及び人材育成プログラムの将来計画と平成25年度概算要求について

委員長から、平成24年度時限到来後のセンター及び人材育成プログラムのあり方について東島理事、相本理事に説明し、また研究推進課長にも相談した旨報告があり、その際に助言のあった観点を踏まえ引き続き検討し、早急に取りまとめることとする旨説明があり審議の結果これを了承した。

4. その他

- (1) 委員長から、12月開催の運営委員会にて次期センター長候補者の選考を行いたい旨提案があり、審議の結果これを了承した。
- (2) 伊藤委員から、センター各部門への教員の配置案を作成することとする旨説明があり、これを了承した。

※次回は、平成23年11月15日(火)15:30からICホール4階会議室で開催することとした。